

《まめ知識》



ウォータージェット加工

2007年6月

回りを見回してみてください。私たちの身の回りには、色々な形の製品が溢れています。その製品の多くは、『金型』という型によって成形されています。普段、金型を目にする機会はありませんが、今や金型は私たちの生活になくてはならないもの。しかし、この金型の設計・製造は一苦労ですし、価格もかなりのもの…。

そこで、今最も注目されているのが、『ウォータージェット加工』という加工法！ウォータージェット加工とは、超高压水であらゆる素材を切断する加工法のこと。つまり、金型を使わずに切削・切断の加工が出来るのです。金型を使用しないだけでなく、この加工法には利点がいっぱい！まず、材質・大きさ・硬さを問わず、あらゆる素材の切削・切断が可能です。加工の際も、材料に熱影響を与えないので、溶解・変色・歪み・焦げなどの心配がありません。そして、加工精度も高く、形状が複雑で機械では加工が難しいものでも、ウォータージェット加工を用いれば、機械加工よりも安く、短納期での加工が出来るのです。金型が不要ということから、少量品や試作品を生産する際には、とても有効な加工法ですし、複雑な形状に加工したい場合にも、力を発揮してくれる加工法です。

弊社でも、主に試作品や少量品について、ウォータージェットによる加工を承っております。



ウォータージェット加工を利用した試作品

Copyright(c) 2006 OKAYAMA CO., LTD. All Right Reserved



〒113-0034 東京都文京区湯島2丁目32番7号

TEL 03-5688-6700 / FAX 03-5688-6709 [E-MAIL okayama@kk-okayama.co.jp](mailto:okayama@kk-okayama.co.jp)